

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年8月23日 (14:00~15:30)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 13名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	0名	12名	1名	0名	13名

前回の改善計画
利用開始前の情報共有について、書面の情報収集に加え毎日の昼礼の際に管理者、ケアマネジャーが中心となり情報提供を行い職員全体で周知徹底していく。
前回の改善計画に対する取組結果
利用開始前のご利用者について事前に行える基本情報の作成、支援内容の検討をケアマネジャーが作成し職員への周知を行った。職員と共有することで不足している情報の確認を行う事も出来た。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	0名	11名	2名	0名	13名
② サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1名	6名	6名	0名	13名
③ 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	4名	8名	1名	0名	13名
④ 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりの為に配慮をしていますか?	3名	7名	2名	1名	13名

できている点
200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること 事前情報、共有ノートを確認しながら情報の共有を図れた。また支援開始後も情報共有を行っていることで支援内容の見直し、工夫に繋げる事も出来た。 初回ご利用時には不安もあると思われるのでご利用者、ご家族との関わり方に配慮しながら接することができた。

できていない点
200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること 利用開始までの時間が短く、支援する者が実際に参加し現状の確認を行う時間が設けられず、自宅の様子など書面だけでは確認できない細かな部分まで職員全体への周知が図れず、支援開始後に支援内容の変更点が出てくる。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
新規利用開始のご利用者の面談等にケアマネジャーだけではなく、介護職員も参加し書面だけではなく現状を確認できる機会を設ける。また情報の整理、確認がしっかりと行える時間を確保する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年8月23日 (14:00~15:30)

2. 「～したい」の実現
(自己実現の尊重)

メンバー 13名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	0名	6名	7名	0名	13名

前回の改善計画
本人の様子、発する言葉、行動、表情等を記録に残すことで「本人がどうしたいか」ニーズをすくい上げる。 すくい上げた「～したい」に対してどういった関わりができるのかをミーティング等で検討する。
前回の改善計画に対する取組結果
日々の経過を記録する際に言動や表情、支援に対する反応を記載するように努めた。ご利用者より収集できた情報を基に実現・改善に向けてミーティング内で検討する機会を設けた。「思い」を実現できるようにシートを作成し、取り組む機会を作ることができた。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	0名	6名	6名	1名	13名
② 本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0名	6名	4名	3名	13名
③ 本人の当面の目標「～したい」を目指した日々の関わりができていますか?	1名	3名	7名	2名	13名
④ 実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0名	7名	6名	0名	13名

できている点
200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること ミーティング、昼礼を通じご利用者より聞かれた希望に対して共有し、実現、改善、負担や不安の軽減に向けた検討を行う事が出来た。 余暇時間に好きな活動、目標とする活動を一緒に取り組むことができ、喜ばれる表情を見る事が出来た。 また、その状況を記録に残し次の支援や支援に対するの評価に繋げる事が出来た。

できていない点
200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること 「～したい」という希望をすくい上げても十分な検討がされないことがある。状況に応じ即時対応することが優先され、後回しになってしまう傾向があった。 すくい上げたニーズが体制上難しい内容もあったり、ご家族の協力を得られないこともあったりし実現に至らなかった。 「思い」を実現するシートを作成するも取り組みが難しいため、使用が滞ってしまった。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
「～したい」という希望を職員全体で把握できるようにミーティングでの共有を行い、「いつまでに」実現が可能か具体的な内容を検討し、実現に向けて誰がどう動き、どこに協力を求めるかなど具体的な行動案までを話し合っていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年8月23日 (14:00~15:30)

3. 日常生活の支援

メンバー 13名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか？	0名	2名	9名	2名	13名

前回の改善計画
生活環境の理解、その人にとって必要な支援を捉えられる様に拾い上げた情報を「暮らしの情報シート」「現在の暮らしの様子」にしっかり記録する。
前回の改善計画に対する取組結果
ご利用者の生活環境や支援状況などの情報共有を行い、職員間での周知は出来たがミーティング議事録、共有ノートへの記載はあったが「暮らしの情報シート」などの更新記載が消極的な状況が見られた。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	0名	0名	9名	4名	13名
② 本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	3名	9名	1名	0名	13名
③ ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	0名	5名	8名	0名	13名
③ 本人の気持ちや体調の変化に気付いたとき、その都度共有していますか？	2名	10名	1名	0名	13名
④ 共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	2名	9名	2名	0名	13名

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること
	日々のご利用者の変化、体調などの情報は昼礼を通じ共有することが出来ていた。また状況に応じてサービス内容の変更を適宜行えた。支援時にご利用者自身の残存能力を使用し支援を行う事が出来た。

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること
	共有ノート等に伝達するために記載はしていたが「暮らしの情報シート」の更新が出来なかった。ご利用者の状況も様々な中、ご病気の関係もあり以前の情報を聞き出すことが難しかったり、ご家族とお会いする機会もない方もいらっしゃるの、情報収集が難しかった。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	ご利用者毎に担当職員も決まっているので、担当職員を中心に「暮らしの情報シート」の記載に関して積極的な記載が出来るように記載するタイミングを設ける。担当職員だけが把握するのではなく、全員で共有できるようにシートの位置も見やすい場所に変更する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年8月23日 (14:00~15:30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 13名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	0名	2名	8名	3名	13名

前回の改善計画
職員の情報把握に繋げるため、ご本人の今の暮らしに関わりのある担当民生委員の把握、自治体の制度、各種サービス機関等の情報資料の収集と情報の共有を図る。
前回の改善計画に対する取組結果
ご利用者の状態に応じご家族、医療機関、各種制度の活用を検討し、情報共有を行い活用にまで繋ぐことが出来たケースもあった。運営推進会議も地域の方からのご意見や他事業所の会議に参加し、情報収集に努めた。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0名	6名	5名	2名	13名
② 本人と、家族・介護者や地域との関係がきれないように支援していますか?	0名	4名	7名	2名	13名
③ 事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0名	6名	5名	2名	13名
④ 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0名	3名	5名	5名	13名

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること
	ご利用者の状態、生活環境等に合わせた地域資源の活用を行えるように積極的に検討を行った。お一人で生活をされている方の希望を代弁しご家族様へお伝えすることが出来た。

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること
	各地域の民生委員の把握まで出来ていない。また特定の職員が関わり、全体での把握に至っていない。制度や地区のサービス等の情報収集が出来ていない。ご利用者のサービス利用時以外の過ごし方の細かな把握まで出来ていなかった。各制度や地域のサービスなどケアマネジャーが調整しており、職員間での資源の共有などに至っていない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	ご利用者の自宅での過ごし方を把握し、生活における課題や馴染みの関係を把握していく。必要に応じ各種制度や地域資源の提案を行う。地域資源等においてミーティングや昼礼で説明し、職員全体での把握が出来るようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年8月23日 (14:00~15:30)

5. 多機能性のある柔軟な支援

メンバー 13名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	0名	9名	4名	0名	13名

前回の改善計画
「小さな変化」にも気づくために日々の関わりから、ご本人の言葉、行動、表情等の記録に努める。 また、悪い変化だけでなく良い変化の記録に努める。 拾い上げた地域資源(友人、知人、ボランティア等)があれば、しっかり記録し情報収集に努める。
前回の改善計画に対する取組結果
ご利用者の状態に応じ「通い」「訪問」「泊まり」を柔軟に切り替え対応をしている。記録も表情や反応、行動や言動を記録するように努めた。地域資源を活用した際にも記録を残すように取り組んだ。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 自分たち事業所だけで支援しようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0名	7名	5名	1名	13名
② ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	3名	8名	1名	1名	13名
③ 日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気付き、ミーティング等で共有する事ができていますか?	2名	10名	1名	0名	13名
④ その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	2名	9名	2名	0名	13名

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること
	地域の関わりを通じてご利用者の生活の見守りに繋げる事が出来た。 ミーティング時にご利用者の細かな変化等を共有し、支援内容の検討を行う事が出来た。

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること
	日々の記録で悪い面での記録が多い傾向があり、良い記録が少なかった。 地域資源の活用を行うようにしているが、全員ではなく一部のご利用者に留まっていた。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	良い変化に気付ける習慣を作り、ご利用者の強みを見つけて行けるように記録方法の見直しを行い、良い反応や言動などを積極的に記載する習慣を作る。また、気づいた強みを生活で活かせるようにミーティングで共有していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年8月23日 (14:00~15:30)

6. 連携・協働

メンバー 13名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	1名	0名	5名	7名	13名

前回の改善計画
担当者会議、運営推進会議、地域懇談会、地域のサロン等へ介護職員も順番に参加する。
前回の改善計画に対する取組結果
オレンジカフェや時期の行事に職員の参加、運営が積極的に行われていた。担当者会議については業務を調整し、介護職員の参加も行ったが多くはケアマネジャーの参加に留まっていた。運営推進会議には管理者の出席が中心となっており介護職員の出席に至っていない。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等他事業所)との会議を行っていますか?	1名	0名	2名	10名	13名
② 自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	1名	0名	1名	11名	13名
③ 地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	1名	1名	2名	9名	13名
④ 登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	1名	3名	2名	7名	13名

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること
オレンジカフェや時期の行事の運営を行い、ご利用者以外の方からも参加を頂けた。地域交流スペースの活用に繋がるように入り口に看板を設けるなどの工夫を行った。毎年の地域のお祭りに参加させてもらっている。	

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること
会議等はケアマネジャーが中心となり参加しており、介護職員は業務優先となり会議等に積極的な参加が出来ていない。 会議参加自体の機会も少ない為、地域や会議主催の関係機関への知識も少ない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
前もって把握できている会議には介護職員も参加できるように勤務や業務の日程、時間調整を行う。急な会議の場合でも介護職員が自宅に援助に行くタイミングでの開催等、時間の工夫を行う。、現場の意見、地域からの意見を直接やり取りできるように介護職員からの参加の機会を調整する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年8月23日 (14:00~15:30)

7. 運営

メンバー 13名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	0名	6名	2名	5名	13名

前回の改善計画
地域啓発の取り組みである千手オレンジカフェの内容・発信の工夫を行う。また、運営推進会議に全職員が順番に参加することで地域の拠点となる事業所づくりについて考えを深める。
前回の改善計画に対する取組結果
オレンジカフェについては回覧板以外に案内を入りに掲示し、通りがかりの方にも情報を伝える事が出来た。今後は回覧板の配布エリアを拡大し、参加者の増加を試みたい。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 事業所の在り方について、職員として意見を言うことができていますか?	1名	4名	3名	5名	13名
② 利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2名	5名	2名	4名	13名
③ 地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1名	5名	1名	6名	13名
④ 地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と共同した取り組みを行っていますか?	0名	5名	3名	5名	13名

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること
地域の方から頂いたご意見を参考に事業所への入りやすさ、活用の方法についての工夫をこれまでよりも積極的に行えた。また、頂いたご意見に対しての即時の対応し事業所としての反映も出来た。地域の行事へも継続して参加させて頂けたので、関わりの場を持てたと思う。	

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること
オレンジカフェの案内を工夫することは出来たが、目立った集客に繋がっていない。参加者も固定されており、新規参加者の増加が少ない。勤務や業務の関係で地域の方と関わる職員も限られており、全員が参加し関係作りに関わることが出来ていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
お知らせする地域を拡大し、オレンジカフェを始めサポートセンター千手の活用方法を周知できるように啓発活動の内容の工夫を行う。サポートセンター千手の役割を知って頂けるように行事への参加の継続、職員の参加を積極的に勧めていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年8月23日 (14:00~15:30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 13名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	0名	8名	3名	2名	13名

前回の改善計画
定期ミーティングの際に職場内研修の内容の振り返り、外部研修の報告を行うことで、職員の質の向上を図る。
前回の改善計画に対する取組結果
定期のミーティングを開催し、日々の業務の検討の他に今年度のテーマとして掲げた「接遇(関わり)」について研修を行う場を設けた。外部研修での報告は書面で掲示し、各自確認を行っている。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか?	1名	8名	3名	1名	13名
② 資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか?	0名	2名	5名	6名	13名
③ 地域連絡会に参加していますか?	0名	0名	2名	11名	13名
④ リスクマネジメントに取り組んでいますか?	2名	7名	2名	2名	13名

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること ヒヤリハットの記載を積極的に行い、情報収集に努めている。また上がったヒヤリハット、事故報告書に関して即座に再発防止に取組み、振り返り、評価を行っている。
--------	--

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること 各自の外部研修、スキルアップの研修への参加が乏しい。 議題も多く時間が限られてしまうが外部研修に参加しての記録も掲示だけではなく、ミーティングで口頭での報告を行う事で理解を深められるのではないかと。また、これらの研修を行い、実際に現場で活かされているか確認を行ってもいいのではないかと。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ミーティング時に研修を行う事を継続する。外部研修に参加した職員はミーティング時に伝達講習を行う時間を設ける。研修等で学んだことが活かされているか、どのようなことを学びたいか等の意見をアンケートの実施により抽出し業務に還元していく。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年8月23日 (14:00~15:30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 13名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	0名	6名	5名	2名	13名

前回の改善計画
「ちょっと待って下さい」等の言葉ではなく、待って頂く理由を説明しご利用者が納得いく内容での対応を行う。 接遇・人権等の研修に積極的に参加していく。
前回の改善計画に対する取組結果
接遇に関して毎月のミーティングで研修を実施している。身体拘束、虐待は行っていないが、理由を添えた上で「ちょっと待って下さい」と伝えるよう心掛けているが、職員によって理由を添えずに声掛けを行ってしまう傾向が見られている。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 身体拘束していない	9名	4名	0名	0名	13名
② 虐待は行われていない	12名	1名	0名	0名	13名
③ プライバシーが守られている	2名	11名	0名	0名	13名
③ 必要な方に成年後見制度を活用している	0名	2名	3名	8名	13名
④ 適正な個人情報の管理ができている	2名	11名	0名	0名	13名

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること
待って頂く際の声掛け時に理由をきちんと伝え、ご理解いただくように心がけている。 言葉遣い、介護技術、プライバシーへの配慮に関して気をつけている。	

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること
つい「ちょっと待って下さい」だけの声掛けになってしまい、理由を伝える事が出来なかった。 繰り返し同じ発言をされる方に対しての声掛けに丁寧さが欠けてしまっていた。 申し送り時にご利用者に聞こえてしまうような話し方をしてしまった。ケース記録を書庫の上等に置いたままにしてしまった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
日々声掛けに対して、きちんとした内容や言葉遣いが出来ているか見直し、検討され良かった声掛けや丁寧な声掛けの継続実施が出来るように各自確認をし、声を掛け合い意識付けを図る。	